

小佐々地区地域福祉活動計画

みんながかがやくまち 小佐々

～ 海よし・山よし・人もよし～



小 佐 々 地 域 福 祉 推 進 会
佐世保市・佐世保市社会福祉協議会

【1】小佐々地区地域福祉活動計画策定委員会

小佐々地区的地域福祉活動計画を策定するにあたり、地域の各団体の代表を中心に「策定委員会」をつくり、「地域福祉“お茶の間トーク”（P7～P8参照）」で出された意見の整理や、計画の原稿作成等を行いました。



（策定委員）

山本トシ子	鴨川 幸次	浦 幸生	山下 美吉
田中登美恵	秋吉 久喜	松田 雅敏	深江 静
末竹 伸二	宗 明美	島内 文夫	永田 薫
田中 徳郎	日向 信幸	吉永 初	寺原 宏
左海 道久	橋川 龍二	中村 彦芳	※順不同

**小佐々を想い、
小佐々のために考えました！
ぜひ読んで、
一緒に参加してください！**

小佐々地域福祉推進会
小佐々地区地域福祉活動計画策定委員会

会長 山本 トシ子
委員長

私たちが住む「海光るまち・小佐々」を、より住みやすいまちにするためにはどうしたらよいかを考えるために、平成19年10月と11月の2回にわたり「地域福祉“お茶の間トーク”」を開催しました。

“お茶の間トーク”では、幅広い年齢層の方々に参加していただき、小佐々地区の「よいところ」や「気になるところ」、「気になるところ」の解決策について話し合いました。そして、その意見を基に地域福祉活動計画の策定のために策定委員会を開催してまいりました。

この小佐々地区地域福祉活動計画の策定をきっかけに、子どもから高齢者までみんなが助け合い、安心して暮らしていくける、笑顔あふれるまちづくりを、住民の皆様や各関係機関と協力して進めていきたいと考えております。

最後に、地域福祉活動計画の策定にあたり、策定委員の皆様並びに地域住民の皆様に対しまして心からお礼を申し上げます。

【2】 地域福祉活動計画の概要

住みなれた地域で、これからも安心して暮らしたい！
これは誰もが願っていることです。

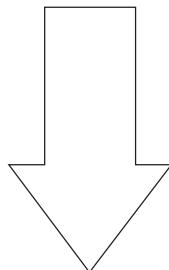


いま、地域では…

高齢者の見守り、子どもの安全、ごみ問題、町内会活動…など行政のサービスだけでは解決することが難しい、さまざまな問題があります。

むかしは…

「向こう三軒両隣」という近所の助け合いのなかで
解決できていたかもしれません。



どうすれば解決できる？



「地域の中で問題となっていること・困っていること」などを、『地域のみんなの問題』と考え、その解決について『地域みんなで考え、取り組む』ことが必要です。

— 地域福祉の考え方 —

◎この地域福祉の考え方を進めていくきっかけとして、「地域福祉“お茶の間トーク”」を行い、皆さんの住んでいる地域のことについて話し合いました。

P7～P8に掲載しています。

◎話し合った内容をもとに、さらに住みよい「小佐々地区」のまちをつくるために作成したのが、この小佐々地区地域福祉活動計画

「みんながかいかくまち小佐々」

～海よし・山よし・人もよし～

です。

これからも、みんなで協力して、安心して暮らせる地域をつくりましょう！

※この活動計画は、市内31地区でそれぞれ作成され、それをもとに、市全体の「地域福祉計画」が策定されます。

【3】小佐々地区ってこんなまちです

(海光るまち・小佐々地区の地域福祉の歴史)

平成18年3月31日に佐世保市と合併した小佐々地区は、日本本土最西端に位置し、「海光るまち」として知られています。

東は佐々町、北は鹿町町と隣接し、南及び西は平戸海峡に面しており、農業・漁業などの振興を核に、景勝地・冷水岳や日本本土最西端の地などの観光資源を生かしたまちづくりが進められてきました。

福祉分野では、平成16年に「赤い羽根共同募金」の35年連続目標達成地区として長崎県共同募金会から表彰を受けるなど、地域のつながり・支え合いの意識が高く、そのことが地域福祉の活動にもつながっています。

昭和55年に「小佐々町公民館」、昭和59年に「小佐々町高齢者コミュニティーセンター」が、生涯学習や福祉活動のための拠点として開設されたことにより、老人クラブや身体障害者福祉協会などの福祉団体の組織化や活動強化が図られました。各団体は、会員の福祉向上を基本としながら、地域への積極的な奉仕活動も推進しています。

昭和57年には、ひとり暮らし高齢者の見守りや健康づくりを目的とした「ふれあい食事会」が、民生委員児童委員協議会と地域婦人会を主体としたボランティアグループ「ふれあい」により開始されました。これは現在も続いているボランティア活動の草分け的存在です。

その後、ボランティア活動の普及、ボランティア人材の育成により、本の読み語りグループ、防犯パトロール隊など、さまざまな団体が結成され、福祉の一翼を担っています。

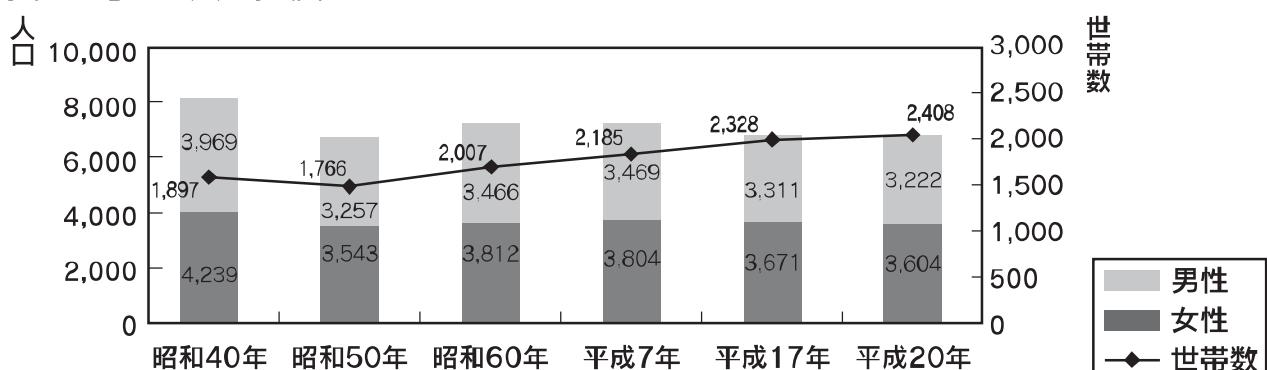
地域における支え合いも次第に広がり、高齢者のふれあいいきいきサロンや3世代の交流会も活発に展開されるようになりました。

佐世保市となった現在でも、市内のボランティア団体やNPO団体との結びつきを強め、住みよい地域づくりのためにそれぞれの人々・団体が連携して活動しています。

〔佐世保市における小佐々地区の位置〕



(小佐々地区の人口推移) ※いずれも10月1日時点の統計資料



(小佐々地区“わがまち自慢”)

小佐々地区には“自慢”がいっぱい！その一部を紹介します。

美味・小佐々いりこ

小佐々町はいりこの原料となるイワシ類などの好漁場で、古くから豊富に獲れるカタクチイワシやマイワシを原料に、いりこの生産が全国一の生産を誇るまで盛んになりました。今では「小佐々いりこ」と呼ばれるようになり、美味しいいりことして全国で愛用されています。

「小佐々いりこ」は近海で獲れた魚を、鮮度の良い状態のまま海水で茹で上げ乾燥させることで、美味しく、風味豊かにできあがります。

日本の伝統の味と香りはもとより、近年は美容と健康のための天然の健康食品として賞味されています。



大悲観大文字

小佐々地区東部の大悲観公園内には、古来、平戸八景として知られている「大悲観大文字」があります。高さ20mの巨岩に「大悲観」の3文字が彫ってあり、1文字に米俵1俵が入るといわれています。

第10代平戸藩主松浦肥前守源朝臣熙（観中公）は、長崎番所諸事心得として平戸と長崎の間を往復する途中、1830年に、ここに立ち寄り、この奇岩に大文字を彫らせることを思い立ちました。観中公は、当時諸大名の間でも、屈指の書家として知られていたのです。



景勝地・冷水岳公園

冷水岳公園は、九十九島が一望できる展望台や野外ステージ、物産館などが整備されており、多くの観光客が訪れています。展望所からの眺めは絶景で、空気が澄んだ日には五島列島まで遠望できます。

昭和30年3月には、この冷水岳を含む九十九島一帯が西海国立公園の指定を受けました。

平戸が生んだ詩人、故藤浦洸先生の「天と地の和ここに極まるを見る」という、歌碑もあります。

なお、この冷水岳は、ツルやワシタカなどの渡り鳥の通過点として、愛鳥家の間でも有名です。



日本本土最先端・神崎鼻公園

東経129度33分・北緯33度12分にある神崎鼻には、日本本土最西端の碑があります。

平成元年12月に国土地理院の人工衛星による正確な経緯測量で、本土最西端が確定したのを受け、旧小佐々町で公園化に取りかかり、最西端の碑や日本地図を模した直系11mのモニュメント、芝生広場などを整備しました。

波静かな西海の海に抱かれた景勝の地で、はるか北西の海上に五島列島、平戸島を望むことができます。

なお、当地を訪れた人には、小佐々行政センターにおいて「日本本土最西端訪問証明書」を発行しています。



【4】小佐々地区を支える団体

小佐々地区町内連合会（地区長会）

小佐々地区町内連合会は、16地区の地区長で構成し、各地区間の相互連絡と親睦を図ることを目的に活動しています。

町内連合会では、年間5回の会議を開催し、各地区が抱える諸問題を協議するほか、行政との連絡調整を行い、地区内の振興に努めています。

また、「小佐々地区協議会」にも委員を選出し、合併による地区的課題の解決に向けた取り組みを行っています。

その他にも、相浦地区防犯協会や相浦地区暴力追放運動推進協議会、佐世保市保健環境連合会などに加入し、さまざまな活動を展開しています。



小佐々地区民生委員児童委員協議会

小佐々地区民生委員児童委員協議会は、民生児童委員16名、主任児童委員2名で構成しています。毎月定例会を開催し、地域住民の問題把握と解決のために話し合いを行っています。また、高齢者の安否確認や登下校時の児童への声かけ運動を実施している、各団体が行う活動にも積極的に参加・協力しています。

また、総務部会（会の運営、調整）、資金推進部会（生活福祉資金の貸付・償還）、児童福祉部会（児童の健全育成）、高齢者身障者部会（高齢者身障者の生きがいづくり）の4部会を設け活動しています。

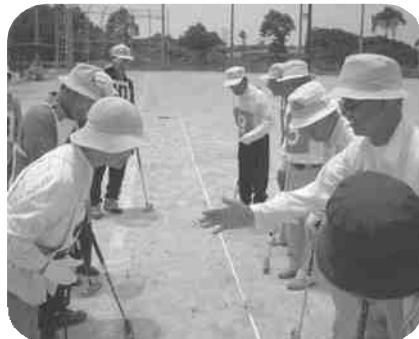


小佐々町老人クラブ連絡協議会

小佐々町老人クラブ連絡協議会は、黒石地区、新田地区、港町地区、小坂地区、西川内地区、田原平原地区、祝ヶ浦地区、楠泊地区、矢岳地区、神崎地区の10クラブで構成されています。

各クラブでは、会員の親睦と健康増進を基本としながら、高齢者の見守りや清掃活動などの地域貢献も積極的に行ってています。

また、佐世保市老人クラブの会議には、2名の理事を選出し、市本部との連携を図っています。



小中学校3校PTA

小佐々地区にある小佐々中学校、小佐々小学校、楠栖小学校的3校のPTAの親睦を目的に組織し、相互に協力できる体制を整えています。年に3回程度開催する会議では、各PTAが抱える問題とその解決策について話し合っています。

また、運動会や文化祭などの地域行事にも積極的に参加し、学校、地域、PTAが連携・交流を深めながら活動に取り組んでいます。



小佐々町地域婦人会

小佐々町地域婦人会は、各地区の婦人会により構成され、地域住民の生活改善や諸問題の解決のために活動しています。

主に地区行事や福祉活動への協力などを行っており、今日までのまちづくりに大きな功績を残しています。

平成20年には地域の子どもたちにも参加してもらい、楠泊地区の歩道へプランターを35基設置しました。

また、県道沿いの清掃活動にも力を入れていて、道行く人々の心をなごませるフラワーロードにしたいと考えています。



【5】地域福祉推進会の紹介

地域福祉推進会は、地域住民の身近な困りごとを把握し、その解決に向けて住民参加による活動に取り組み、より住みやすい地域づくりを進めている組織です。

小佐々地域福祉推進会は、平成19年に設立され、地域住民の皆さんと一緒にさまざまな活動に取り組んでいます。

メンバーは？

地区長会、民生委員児童委員協議会、老人クラブ、地域婦人会、ボランティア団体、学校、施設など、幅広いメンバーで構成されています。

活動内容は？

地域が抱えている福祉問題や住民のニーズにあった活動に取り組んでいます。設立間もないこともあります、本格的な活動はこれからになりますが、現在行っている主な活動をご紹介します。

定例会の開催

小佐々地区の福祉問題の把握と、その解決に向けた話し合いを年4回程度開催しています。

これまで、福祉問題の把握やボランティア団体への支援方法などを重点的に話し合いました。

日頃から委員一人ひとりがアンテナ役となり、地域や所属する団体・分野の声を定例会の場に持ち寄ります。

困りごと相談や地域福祉の推進へのご意見をお気軽にお寄せ下さい。



地域福祉推進会だよりの発行

住民の福祉意識の向上と地域福祉活動計画への参加促進を目的に、情報誌「すまいる小佐々」を隔月で発行し、全戸配布しています。

情報誌には、地域福祉推進会や福祉団体・ボランティア団体の活動状況を掲載し、地域全体の情報を共有できるようにしています。

毎回広報部会が中心となって話し合いを重ね、読みやすい誌面づくりに努めています。



【6】小佐々地区「地域福祉“お茶の間トーク”」

“お茶の間トーク”ってなに？

もっと住みやすい小佐々のまちにするために、地域の人々が、2回にわたっていろいろなことを話し合ったのが“お茶の間トーク”です。

参加された皆さんのがグループに分かれて、模造紙や付せん紙を使いながら、誰でも平等・自由に意見を出し合う「ワークショップ」という方法で行われました。

クイズやゲームなどを交えて楽しみながら、大人も子どもも一緒に、まちの中の問題やその解決方法を考えることで、参加者の皆さんとの交流にもなりました。

第1回・

テーマ：地域のことを見つめ直そう！

～地域について考えるきっかけづくり～

日 程：平成19年10月6日（土）

内 容：●お茶の間クイズ

●地域マップづくり

●地域の“よかところ”・“気になるところ”探し



まずは小佐々地区にちなんだクイズや、大きな地図の中から学校や施設を探すマップづくりに、グループごとに協力して取り組み、コミュニケーションを深めました。

緊張もほぐれたところで、参加者それぞれが思う小佐々地区の“よかところ”と“気になるところ”を出し合いました。

参加した皆さんにとっては、お互いに同じ悩みを持っていたり、知らなかつたことを再発見するいい機会になったようです。

※下のような意見が多く出されました。



【よかところ】

- 美しい自然が多い
- 食べ物がおいしい
- 人情味がある

【気になるところ】

- 外灯が少なく歩くのが不安
- ごみのポイ捨てや不法投棄が多い
- 自治会活動への参加者が少ない

皆さんも小佐々地区“お茶の間クイズ”に挑戦してみましょう！//

問1 神崎鼻には「日本本土最西端のシンボル塔」が設置され、『日本本土最西端の地』と記されていますが、この文字はどの場所から見えるように彫られているでしょうか？

- ①公園側 ②海側 ③真上

問2 大悲観公園の中にある「大悲観」の3文字には、お米が『何俵分入る』といわれているでしょうか？

- ①3俵 ②4俵 ③5俵

問3 『足毛馬公園』の入り口から展望台まである階段は、何段あるでしょうか？

- ①193段 ②252段 ③312段

※答えはP8の下にあります。

第2回・

テーマ：地域のみんなにできることを探そう！

～小さなことでも地域のために～

日 程：平成19年11月3日（土）

内 容：●グループ対抗発想ゲーム

●気になり具合診断

●みんなにできることを探そう



第2回も、まずはゲームなどで交流した後、前回出された“気になるところ”の中から、皆さんの関心が高い問題を選びました。

さらに、その“気になるところ”を解決するために、「地域のみんなにできることはないのか」が話し合われました。

グループごとにいろいろな世代の方から、自由に、そして熱心に意見が出されていました。

※出された意見の中からいくつかご紹介します。

【問 題】

ひとり暮らしの方が多い

【“みんなにできること”の意見】

- 隣近所で見守る
- ボランティア団体による支援を考える

参加した皆さんの感想から

◎地域のことについていろいろと知らなかつたことが分かりよかったです。

これからやれることを見つけて実行していきたいと思います。

◎地域には気になることがたくさんあり、その解決策がたくさん出たのでそれをいかして、私たちにできることをしたいと思いました。

“お茶の間トーク”のねらいはこういうところもあります。



まずは、小佐々地区の皆さん一人ひとりが、地域を良くしたいという気持ちを持ち、“できること”を考え取り組むことが大切です。



○この“お茶の間トーク”での意見を基に、地域福祉推進会が中心となってまとめた、

○次のページからの“みんなの力でできること”をぜひ実行していきましょう！

みんなでつくろう！みんなの小佐々！

みんな気になっています…。

みんなの力でこんな ことができるよ！

こんな地域を目指そう！！

安全・安心な暮らし

外灯が少なくて夜が暗いため不安
(通学路も危ない)

人通りが少なく通学路に不審者がいる

道路が狭く交通事故が心配

子どもの自転車の乗り方や遊び場が危険

だ
か
ら

- ☆家族が迎えに行くなどの工夫をしましょう
- ☆夜は懐中電灯を持って歩きましょう
- 各地区で見守りを行いましょう
- こまめに外灯の確認をしましょう

み

- ☆不審者などの情報は早めに流しましょう
- ☆できるだけ人通りの多い道を選びましょう
- 保護者や地域の人たちで子どもを見守りましょう
- できるだけ集団で外出、通学しましょう

- ☆事故が多い場所では一人ひとりが注意しましょう
- ☆家庭の門灯を有効に活用しましょう
- 交通安全講習会への参加を呼びかけましょう
- 安全運転を徹底しましょう
- 看板を設置して安全運転を呼びかけましょう

- ☆各家庭で注意しましょう
- 地域で看板などを作り注意を呼びかけましょう
- 町内放送を活用しましょう

そ
し
て
・
よ
り

**地域で作ろう、
安全安心な小佐々**
～見守りは心をこめて声かけて～

※『みんなの力でこんなことができるよ！』の欄に書いてある☆印がついたものは、「地域のひとりひとり」に心がけてほしいことです。

地域住民・コミュニケーション

子どもや若者が減って活気がなくなってきた

ひとり暮らしの高齢者が多い

自治会活動への参加が少なくなってきた

方言あまり聞けなくなった

あいさつがない

ん
な
で
取
り

- 若者や高齢者がふれあう機会を増やしましょう
- リーダーを養成し、子ども会活動を活発にしましょう

- 近所の人が気かけて見守り、声をかけましょう
- ボランティア団体を通じて高齢者をお世話しましょう

- スポーツや行事を通して、気軽に参加できるように考えましょう

- 地域の方との会話を楽しむ機会を増やしましょう

- ☆大人が率先してあいさつしましょう
- 家庭や地域で話し合いましょう

よ
い
地
域
に
し
て
い

**活力と思いやりのある
小佐々**

暮らしの利便性

交通の便が悪い(岳ノ木場、冷水方面など)

お店などが少ないので買い物が不便

文化的な設備、活動が充実していない

組
み
ま
し
よ
う

- 家族で協力しましょう
- ボランティアで送迎しましょう

- 隣近所で買い物を手伝ってあげましょう
- 宅配サービスについて周知しましょう

- 活動している団体の情報を地域の人に周知しましょう
- 公民館などを積極的に活用しましょう

い
き
ま
し
よ
う

**地域で支え合う
みんなのまち小佐々**

快適な環境づくり

動物が出没する(田畠を荒らす)

里山が荒れてきている

ペットのふんが散乱している

ごみのポイ捨てや不法投棄が多い
釣り人のごみなどで海が汚い

公衆トイレが壊されたり汚される

ごみを出すのが大変

よ
う
!

- ☆危ない場所へは一人で行かないようにしましょう
- ☆えさをあげたり、食べ物を捨てないようにしましょう
- 山林の環境を整えましょう

- 地域で美化活動を行いましょう

- ☆飼い主はマナーを守りましょう
- 回観板、地区の集会などで注意を促しましょう

- ☆マナー向上を家庭で話し合いましょう
- ポスターや看板などで注意を促しましょう
- 地域でごみ拾いなどを行いましょう

- ☆個人のマナー向上を図りましょう
- 常に掃除して汚されないようにしましょう

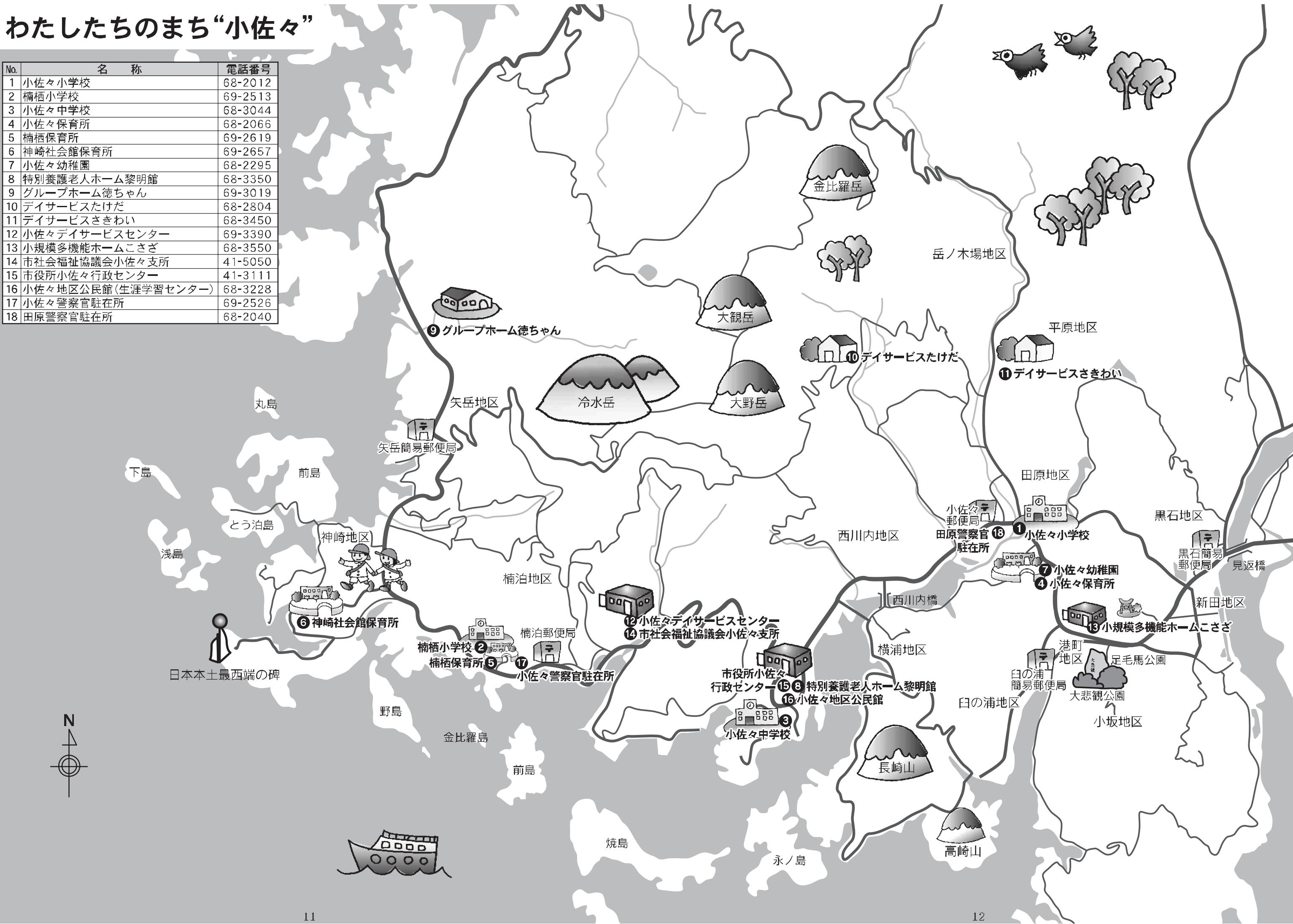
- ☆ごみカレンダーを確認しましょう
- ごみの出し方を知つてもらうよう工夫しましょう

よ
う
!

**住みよいまち・
人と人が支え合う
わがまち小佐々**

わたしたちのまち“小佐々”

No.	名 称	電話番号
1	小佐々小学校	68-2012
2	楠栖小学校	69-2513
3	小佐々中学校	68-3044
4	小佐々保育所	68-2066
5	楠栖保育所	69-2619
6	神崎社会館保育所	69-2657
7	小佐々幼稚園	68-2295
8	特別養護老人ホーム黎明館	68-3350
9	グループホーム徳ちゃん	69-3019
10	デイサービスたけだ	68-2804
11	デイサービスさきわい	68-3450
12	小佐々デイサービスセンター	69-3390
13	小規模多機能ホームこさざ	68-3550
14	市社会福祉協議会小佐々支所	41-5050
15	市役所小佐々行政センター	41-3111
16	小佐々地区公民館(生涯学習センター)	68-3228
17	小佐々警察官駐在所	69-2526
18	田原警察官駐在所	68-2040



【7】ごあいさつ

佐世保市長 朝長 則男

これからの中社会においては、私たち行政のサービスに加えて、住み慣れた地域の中で市民一人ひとりが互いに支え合う「地域福祉」を進めることが大切です。

この地域福祉活動計画は、それぞれの実状に合った地域福祉を進めるために、地域の皆さんのが主体となって策定されたものです。その内容には、住民座談会「地域福祉“お茶の間トーク”」などを通じた、地域の皆さんの意見が色濃く反映されています。

この冊子を通じて、ご自分が住んでいる地域についての理解をさらに深め、今後取り組むべき内容を共有していただくことで、より良い地域づくりが進んでいくことを期待しております。

行政としましても、地域の皆さんによる取り組みへのサポートを行いながら、地域の皆さんと一緒に地域福祉の実現に努めてまいります。

終わりに、この計画を策定するにあたりご協力いただきました地域福祉推進会をはじめ関係者の皆さんに、心からお礼を申し上げます。

佐世保市社会福祉協議会 会長 大渕 久美

この度、ここ小佐々地区において、小佐々地区地域福祉活動計画『みんながかがやくまち小佐々～海よし・山よし・人もよし～』が策定されましたことに、心からお慶び申し上げます。

この計画は、地域の様々な生活課題を解決するために、地域の皆さんにできることはないかを考えていただいた「地域福祉“お茶の間トーク”」での意見に加え、まちの歴史や自慢など地域性豊かな内容で構成されています。

私たち佐世保市社会福祉協議会にとっても大変意義のある計画であり、地域の中で支え合い、安心して暮らせるまちづくりに向けた皆さんの活動を支援させていただくと共に、職員自らも皆さんと一緒にになって取り組み、地域福祉推進の担い手である社会福祉協議会の役割を果たさなければならぬと感じております。

最後になりましたが、計画策定にあたりまして、多大なご尽力をいただきました地域福祉推進会をはじめ、地域の皆様に対しまして、厚くお礼を申し上げます。

時代屋の洋食
時代屋
文明開化の味がする
たまごの頭を
たまごの頭を
はじめました

九十九島の
きれいな海で育まれた
磯の風味豊かな
かきづくし

859-3162 長崎県佐世保市吉松町172番地1号
TEL・FAX 0956-30-0404 E-mail info@jidaiya.ne.jp
<http://www.jidaiya.ne.jp/>

総合建設業
長崎県知事(般-18)第9179号

有限会社 川村商店

〒857-0406 長崎県佐世保市小佐々町平原418-11
TEL(0956)68-3815

地元の特産品をよろしくお願いします

谷川製菓
TANIGAWA SEIKA
長崎県佐世保市小佐々町白の浦539-32
TEL・FAX 0956-68-2122
営業時間:AM8:00~PM7:00 休日:日曜日

寺原商店
小佐々町西川内475-13
TEL・FAX 0956(68)2128
営業時間:午前8時~午後8時 店休日:不定休

吟醸酒 冷水岳

●鉢盛●活魚●海産物のご用命は

金子鮮魚店

小佐々町楠泊691-1
69-2607
FAX 69-2602

クスリのウラタ
小佐々町楠泊1128 ☎69-2557
安くて・近くて・便利!

かぼちゃくらぶ 会員募集中
会員様オリジナル企画が満載!
健康相談は随時行っております♪
お買得商品をたくさん用意しておりますので、お気軽にご来店下さい。

日本一「いりこ」の産地へ
九十九島の魚や牡蠣・水産加工品を漁協直売!

九十九島漁協協同組合
漁協直売所 **こさざ**
〒857-0413長崎県佐世保市小佐々町楠泊1837
TEL0956-69-3145 FAX0956-69-3185
<http://www.jf99.or.jp>

地域の皆様に旬の食材をお届けします

アピールセンター いわい **アピールセンター いわいプラス1**

刺身盛 オードブル 寿司盛
随時承ります

(株)いわいアピールセンターいわい本店
長崎県佐世保市小佐々町楠泊1025-5
☎69-2535 ☎69-2880

(株)いわいアピールセンターいわいプラス1
長崎県佐世保市小佐々町小田原69-34
☎41-3300 ☎41-3301



発行 平成21年1月
企画・編集 佐世保市保健福祉部総務企画課 ☎ 0956-24-1111
佐世保市社会福祉協議会 ☎ 0956-23-3174
デザイン・印刷 有限会社 近代印刷

おかげさまで40th

リニューアルオープン

40周年イベント開催中!!

LUCKY BOWL
佐世保市常盤町5-3
☎ 0956-24-6666

結婚式・衣裳・ご葬儀の事はメモリードにおまかせ下さい。



メモリード
佐世保中央斎場



メモリード
佐世保典礼会館

早岐
メモリードホール

日野
メモリードホール

株式会社メモリード 佐世保支店

☎ 0956-22-1117 =657-0359 佐世保市元町1-15

寿司 割烹 橘
増本 達志

とれたてのいりこを使った
香りさわやかな ぽん酢

〒857-0413
長崎県佐世保市小佐々町楠浦1540-15
電話 0956-69-2828
○寿司 出張サービス致します

3名様より平日だけの
お得なプラン

選べる料理
チャイナパーティ
¥2,000 ポッキリ

詳しくはお電話で
お問い合わせ下さい

中国名菜 天津包子館
TEL(0956)23-1111(代)
<http://www.tenshinpaozu.jp>